

## 2. 環境運動の歴史

### <要約>

- 17-18世紀 科学と技術の結びつき 科学革命  
科学による自然の支配
- 18-19世紀 産業革命 ⇒ 自然破壊  
自然破壊 ⇒ ロマン主義者による機械的自然観批判 ◆「保存」と「保全」
- 19世紀末～第二次世界大戦  
自然保護運動の兆し、 国際会議
- 1945-1972 新環境主義  
公害の深刻化、都市化 ⇒ 科学文明批判 ◆土地倫理  
1972 国連人間環境会議 (ストックホルム) UNEP 設立
- 1972-1992 環境問題のグローバル化  
気候変動、事故 ◆環境倫理  
東西冷戦終結、政治活動、NGO、南北対立  
1992 地球サミット (リオデジャネイロ) アジェンダ 21
- 1992～ 環境の時代  
環境問題の日常化、政治・経済問題化

### <環境問題の起源>

環境問題の起源には、近代科学技術の発展があるが、それ以外に政治、経済、宗教、文化など様々な要素が関係している。環境問題を考えるには、複合的な視点が必要となる。

#### 1. 科学+技術

世界の単純化 (一次元化)、数学的記述 ⇒ 部分的知識による自然コントロール  
科学の細分化、還元論 ⇒ 総合的視点の欠如  
科学中立性 ⇒ 科学自身が科学の進むべき方向性を決められない

#### 2. 政治・経済 科学的予測の不確定性

東西冷戦の終結 「グローバル化する世界における政治課題」  
南北対立 「持続可能な開発」  
都市化、人口圧  
利益優先の企業活動、多国籍企業  
私的所有の問題

#### 3. 宗教・文化

キリスト教の人間中心主義 (リン・ホワイト)  
「産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ。海の魚、空の鳥、  
地の上を這う生き物をすべて支配せよ。」 創世記 2章 28節

### <環境を考える人々>

#### 1. 自然を愛する人々 ロマン主義

直接的な自然体験 ⇒ 環境保護運動  
ワーズワース 『自然の権利の侵害』 1820 湖水地方の景観保護

ジョン・ミューア イエローストン国立公園設立、「シエラ・クラブ」  
ヘンリー・ソロ 『森の生活』

## 2. アウトサイダー

メインストリーム 科学に基づいて企業化した男性社会 ⇒ 現状維持  
アウトサイダー：社会的弱者、貧困層、女性、公害・薬害被害者・・・  
環境悪化にセンシティブな人々

## 3. 女性

### (1) 環境運動において活躍する女性

エレン・スワロー 「エコロジー」概念の草創期に活躍

「すべての人の家のための学」 総合的な学問として構想。その後、還元主義的科学によって、細分化されていく

レイチェル・カーソン 「沈黙の春」 殺虫剤の危険性の警告

文学的 科学の中にも詩的、文学的要素がある。 科学の発展への疑問を呈した歴史の転換点に立つ

シニア・コルボーン 「奪われし未来」 内分泌攪乱物質（環境ホルモン）

過去の文献を探索することにより、化学物質の効果と濃度の関係について常識に反する依存性を指摘。文献を調べる仕事は、オリジナリティーを考えると科学者のコミュニティーでは高く評価されない。細分化されている科学分野の問題点。アウトサイダー的な立場にいる女性でなくてはできなかったのではないか。ただし、環境ホルモンについての評価は、まだ定まっていない。

戴晴 (D a i Q i n g) ジャーナリスト 三峡ダム問題の告発

石牟礼道子 水俣病、公害告発 「苦海浄土ーわが水俣病」

水俣病裁判以前に出版され、水俣病を一躍全国に知らしめた。第1回大宅壮一賞の受賞が決まったが、辞退。単なる公害告発の書ではなく“苦海”に沈んだ患者たちの世界の中に存在する、近代社会が失った“浄土”を表現して、戦後の名著のひとつに数えられている。

ルイス・ギブス ラブ・キャナル事件で指導的役割を果たした主婦

環境問題の身近さ 主婦の視点、生活者の視点が必要

チプロ運動 女性が中心となったインドにおける森林保護運動

バンダナ・シバ インドの物理学者、環境科学者、平和運動家

ワンガリ・マータイ ケニアの環境運動家、政治家

2004年度にグリーンベルト運動（ケニアにおける植林運動）でノーベル賞受賞

### (2) フェミニズムによる批判 エコフェミニズム

デカルト以来の二元論の克服

男性／女性、理性／感情、精神／身体、霊／物質で最初のを優位とする社会  
環境運動で女性が活躍しているのは、偶然ではない

還元主義的、原子論的、目的論の排除、実験による自然の切り取りなどの科学のあり方への問題提起

自然（＝女性）の支配、搾取が目的となっていることへの警告

#### 4. 開発途上国の人々

環境運動は、先進国のみで展開されているわけではない

インド：チプコ運動、ナルマダダム建設反対運動

ケニア：グリーンベルト運動

中国：三峡ダム建設反対運動

ブータン：GNH（国民総幸福：Gross National Happiness）

インドネシア：コトパンジャンダム訴訟

#### 5. 一般市民

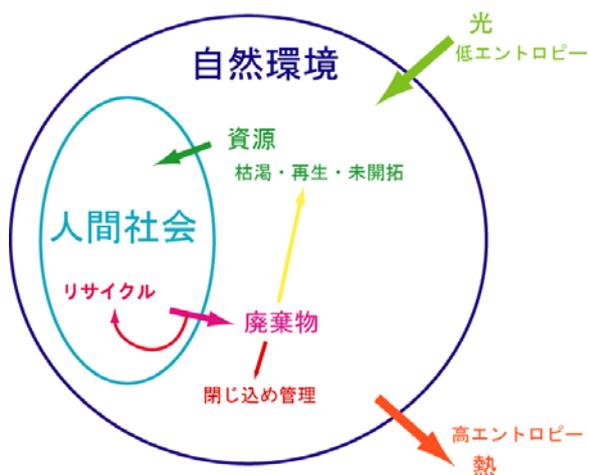
環境問題の日常化 リサイクル、エコ商品、ハイブリッド車

緑の党

NGO の活動

消費者運動

### 3. 環境問題の概観



#### ○具体的な問題のリスト

互いの問題は相互に入り組んでいるので、単純には分類できないが、理解を助けるために大きく4つに分けて提示する。

#### 1. 資源の消費の問題

資源の特性に応じて対処していくことが求められている。化石燃料や希少鉱物資源のような枯渇資源と森林などの再生可能資源とは、扱いは異なってくる。

エネルギー資源 (化石燃料の枯渇、原子力、代替エネルギー)

生物資源 森林、野生生物、生物多様性の保護、種子

水資源 (砂漠化、河川管理、ダム建設)

#### ○RPS 法 Renewable Portfolio Standard

再生可能エネルギー普及推進 → 再生可能エネルギーの総量コントロール

グリーン証書による取引 過剰達成分の販売

例：二酸化硫黄の排出権取引 (米)、京都議定書

新エネルギー特別措置法 (2003年4月 日本)

電気事業者ごとに、風力、太陽光、地熱、小規模水力、バイオマス発電の5種類の新エネルギー利用目標を設定、義務付け。

#### ○環境問題は、いろいろな要素が絡みあっている

例：たばこ

一見健康問題で環境問題とは関係ないようであるが、葉を乾燥させるのに大量のまきを使っており、森林破壊に寄与している。

#### 2. 廃棄物処理の問題

大気汚染 (酸性雨、オゾン層破壊、煤煙、黄砂)

海洋汚染、水質汚染

化学物質 (環境ホルモン)

ゴミ問題 (家庭ゴミ、産業廃棄物、放射性廃棄物、リサイクル)

越境問題

○リサイクル法 (本格施行された年)

容器包装リサイクル法(1997年)

食品リサイクル法 (2001年)

家電リサイクル法 (2001年)

建設リサイクル法 (2002年)

自動車リサイクル法 (2005年)

### 3. 気候変動の問題

地球温暖化 人為的原因説 (IPCC: 温室効果ガスの排出)

気温上昇はシナリオによる

IPCC の報告書の日本語訳 [http://www.env.go.jp/earth/ipcc/4th\\_rep.html](http://www.env.go.jp/earth/ipcc/4th_rep.html) 参照

エルニーニョ現象、都会のヒートアイランド化

環境難民 (ツバル) 経済的な移民を加速している面がある

科学的不確定さ ホッケースティック論争

温暖化のメカニズムはまだよくわかっていない。

寒冷化すると考える研究者もいる。

どこが温暖化の責任を担うべきか

参考 二酸化炭素排出量

1994年: オークリッジ国立研究所 (アメリカ)

アメリカ 22.4% 中国 13.4% 日本 4.9%

2009年: 国際エネルギー機関 (IEA)

中国 24% アメリカ 18% インド 5% 日本 4%

科学的不確定さによって、様々な論争が起こる

科学ですべてが決定できないという認識の上に倫理、行動規範を構築すること

日常的常識による判断には、注意が必要 知識の必要性

たとえば、地球温暖化に対する排熱の効果は小さい

### 4. 人間社会内部の問題

(1) 農業の問題

化学肥料、農薬、殺虫剤

遺伝子組み替え作物、種子の特許化

多国籍企業によるアグリビジネス

化学物質による食料汚染 (メラミン)

(2) 人口問題

都市化、交通問題

移民

(3) 医療の問題

医薬品による医療汚染、薬剤耐性菌の出現

新しいタイプの疾病の発生

(4) 経済、社会、政治的問題

戦争による自然破壊

南北問題、貧困、男女格差

グローバリゼーション、多国籍企業によるアグリビジネス

## 文献

環境問題に関する本は、多数出版されている。私が参考にした本で、簡単に手に入り、手軽に読めるものを挙げておく。

1. 地球環境報告 I、II 石弘之 岩波新書
2. 地球温暖化を考える 宇沢弘文 岩波新書
3. 世界の環境都市を行く 井上智彦、須田昭久 岩波ジュニア新書 2002
4. 環境白書 ワールド・ウォッチ研究所 家の光協会
5. 地球環境読本 加藤尚武編 丸善 2001
6. 21世紀の地球環境 高橋浩一郎、岡本和人編著 NHK ブックス 1987
7. 地球環境キーワード事典 地球環境研究会編 中央法規出版 2002
8. 資源クライシス 加藤尚武 丸善 2008